

27年度 社会科
(地理的分野・歴史的分野・公民的分野・地図)

教科書選定の観点

- (1) 社会科の目標を達成するために、基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。
- (2) 思考力・判断力・表現力等を育成し、言語活動の充実を図るための配慮がされていること。
- (3) 生徒が意欲的・主体的に学ぶことができるよう、社会的事象に対して興味・関心を高める工夫がみられ、観察・調査・体験等の活動やそれに基づく問題解決的な学習活動が展開しやすいこと。
- (4) 公共の精神，社会参画，伝統と文化の尊重，我が国と郷土を愛すること，宗教及び社会の変化に対応した内容の取り扱いについて配慮されているとともに，全体の分量が適切であること。
- (5) 広い視野をもち，異文化を理解し尊重する態度や，異なる文化をもった人々と共に生きていく資質や能力の育成を図るための工夫がされていること。
- (6) ア．地理的分野については，日本や世界の地理的事象に対する関心を高め，広い視野に立って，それぞれの地域的特色や課題を考察・理解させ，我が国の国土及び世界の諸地域に関する地理的認識を養うための工夫がされていること。
イ．歴史的分野については，歴史的事象に対する関心を高め，我が国の歴史の大きな流れを，各時代の特色を踏まえて理解させ，我が国の歴史に対する愛情を深めるとともに，国民としての自覚を育てるための工夫がされていること。
ウ．公民的分野については，民主主義に関する理解を深め，国民主権を担う公民としての必要な基礎的教養を培うことに加え，現代社会の諸問題について自ら考えようとする態度を育てるための工夫がされていること。
エ．地図については，資料が新しく適切に表現されているとともに，読図や作図等，事象を説明する際に読みやすく，活用しやすいものであること。
- (7) 生涯にわたって学び続ける態度を育めるよう，探究意欲を高める工夫や，学んだことを活用して，さらに発展的な学習につながるよう考慮されていること。
- (8) 単元構成の系統性・発展性や各分野の関連性及び他教科，道徳，総合的な学習の時間，特別活動，他校種，また，環境教育，情報教育，生き方探究（キャリア）教育等の教育課題との関連について配慮がされていること。
- (9) 基本的人権の尊重及び道徳性の育成の視点からの内容が積極的に取り上げられ，人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。
- (10) 表記や表現について，文章や写真，図表等が適切かつ正確で使いやすいことに加え，ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ，見えやすい色の使用及び紙面の構成などについて配慮がされており，造本についても装丁や編集が適切なものであること。